

# EU離脱後のタイムライン

2020年1月

英国

2020年1月7日  
議会再開

2020年1月7日-9日  
下院での離脱協定関連法案の承認

2020年1月13日-24日

上院での離脱協定関連法案の  
通過。1月25日までに離脱協  
定関連法案を制定。

共通

2020年1月31日  
英国のEU離脱

英国

2020年2月1日以降  
EU加盟国以外との自由貿易協定  
(FTA)の交渉開始

共通

2020年2月1日以降  
将来の英EU間の経済連携に向けた交渉  
開始

2月-将来の交渉方法を決定するための議  
論  
3月以降-実際の交渉開始

EU

2020年1月8日-29日

加盟国への将来関係に関する協定に向け  
た計画の説明

2020年1月29日

歐州議会での離脱協定批准のための採決

EU

2020年2月  
英EU間の交渉権限が加盟27カ国から  
欧州委員会に委譲される

2020年3月-6月

英国

2020年4月4日  
最大野党である労働党の新党首決定

共通

2020年3月-6月  
今後の経済連携に向けた交渉を継続

2020年6月30日

- ・清算金に関する合意期限。
- ・EUおよび英国は、2020年6月30日までに金融サービスの同等性評価について合意することを目指している。
- ・移行期間の延長に合意する法的期限。



重要な期日

2020年6月-12月

英国

2020年11月3日  
米国の大統領選挙。米国政府は、大統領  
選挙までの英国との貿易協定締結を希望  
している。

2020年12月31日

英国は、この期日までに将来の経済連携  
についてEUとの合意を目指している。

共通

2020年6月-12月  
引き続き将来の経済連携について協議

2020年12月31日

離脱協定で定められている移行期間の終  
了期限。



2020年12月以降

EU加盟国以外の国との自由貿易協定  
(FTA)が発行可能となる

2021年1月1日  
ポイント制移民システムの導入

共通

2021年1月1日以降  
通商協定に合意した場合:

- ・実装期間?
- ・各国承認を待つ間の暫定適用?
- 通商協定に合意できなかった場合:
- ・貿易には世界貿易機関(WTO)のルー  
ルが適用される

2022年12月31日

移行期間を延長できる最長の期限。延長  
はEUと英国によって合意される可能性は  
あるが、英国政府は意図していない。

EU

2021年1月以降  
新しい英EU間の通商協定の暫定適用、ま  
たは合意できない場合の対応